

## 貸借対照表

2019年3月31日現在

(単位：千円)

科 目		科 目	
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
[流動資産]	2,728,345	[流動負債]	1,562,405
現金・預金	12,303	買掛金	513,638
売掛金	584,803	未払金	57,397
商品	30,896	未払法人税等	21,000
貯蔵品	42,810	未払事業所税	2,000
前渡金	2,287	未払消費税	10,176
前払費用	65,371	未払費用	67,931
短期貸付金	1,853,608	前受金	828,355
未収入金	135,249	預り金	36,041
その他流動資産	1,614	賞与引当金	25,866
貸倒引当金	△ 600		
		[固定負債]	38,376
		退職給付引当金	38,232
[固定資産]	25,729	長期繰延税金負債	144
(有形固定資産)	5,870		
建物附属設備	96	<b>負債合計</b>	<b>1,600,782</b>
工具器具備品	5,773	<b>【純資産の部】</b>	
(無形固定資産)	18,491	[株主資本]	1,153,020
ソフトウェア	14,684	資本金	100,000
電話加入権	3,807	資本剰余金	258,785
		その他の資本剰余金	258,785
(投資その他の資産)	1,367	利益剰余金	794,235
その他投資等	25,987	利益準備金	25,000
貸倒引当金	△ 24,620	その他利益剰余金	769,235
		別途積立金	400
		繰越利益剰余金	768,835
		[評価・換算差額等]	272
		繰延ヘッジ損益	272
		<b>純資産合計</b>	<b>1,153,292</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,754,075</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,754,075</b>

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・・・・・・・・・先入先出による低価法

貯蔵品・・・・・・・・・・・・・・・・総平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・・・・・定額法

無形固定資産・・・・・・・・・・定額法

#### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・・・・・・債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率を基準とし、貸倒懸念債権等については個別見積額を基準として計上しております。

退職給付引当金・・・・・・・・退職金制度は退職一時金と確定拠出年金の併用で運用されています。このうち退職一時金については毎月各人の退職ポイントを引当計上しております。

賞与引当金・・・・・・・・従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理方法・・・・・・・・税抜方式

### 2. 当期純損益金額

当期純利益 195,318 千円